

令和5年10月吉日

ご家族各位

社会福祉法人 清栄会
特別養護老人ホームみほ
施設長 菊地 直

インフルエンザワクチン・新型コロナワクチン接種について【ご案内】

拝啓

秋晴れの候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また、当施設の運営に対しご理解ご協力を賜り誠に有難うございます。

さて、標記のとおりインフルエンザワクチン及び新型コロナワクチンの接種についてご案内を送付させていただきました。お手数でも各ワクチンの別紙説明書をご確認いただき接種希望の方は署名捺印、接種希望の有無をご記入いただきご返送くださいますようお願い致します。

各ワクチンの接種時期については囑託医・協力医療機関と連携を図りながら適正に行ってまいります。当施設では、入居者の方々の重症化予防とクラスターを発生させないためにも、ワクチン予防接種を推奨しておりますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

なお、各ワクチン確保の都合上 10月25日まで に希望確認書をご返送くださいますようお願い致します。

敬具

【接種対象者】

- インフルエンザ ⇒ 全員対象
- 新型コロナワクチン ⇒ 1・2回目の接種（初回接種）を受けた方

【ご提出いただく書類】

- ① インフルエンザ予防接種希望確認書
- ② 新型コロナワクチン予防接種希望確認書
- ③ 市町村から送付のあった予診票

*市町村により送付方法・時期 等が異なりますがご自宅へ送付があった場合は当施設までご持参をお願い致します。

すでに上記③をご提出いただいた方でも上記①②接種希望確認書の書類提出をお願い致します。

何かご不明な点 等がございましたらお問合せください。(TEL 029-891-5561)

①インフルエンザ予防接種用

インフルエンザ予防接種希望確認書

社会福祉法人 清栄会
特別養護老人ホーム みほ
管理者 殿

別紙「インフルエンザ予防接種についての説明書」を読み、接種の効果や 目的、副反応の可能性などについて理解しました。

接種を

希望します

希望しません

(いずれかに○を記入してください)

令和5年 月 日

入所者氏名

契約者氏名

④

接種料金【3,700円】は、施設利用料と合わせてご請求をさせていただきます。65歳以上の方には各市町村より予診票が郵送されます。ご自宅に送付のあった方は、料金が助成（各市町村で助成額は異なる）されますので当施設までご持参ください。

ご参考

令和5年9月22日

各位

美浦村長 中島 栄
(健康増進課 扱)

インフルエンザ定期予防接種について (ご案内)

インフルエンザは、普通のかぜに比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多い病気です。ワクチン接種を行うことによって、発病そのものを完全に防ぐことはできませんが、罹患しても症状の重症化を抑えることができます。

村では、重症化しやすい高齢者に対して、インフルエンザの予防接種を予防接種法に基づく定期接種として実施します。インフルエンザ予防接種は、自らの意志と責任で接種を希望する場合にのみ行うこととなっていますので、接種を希望される方は、以下についてご理解いただいたうえで、接種されますようお願いいたします。

対象者	接種日現在において、 ①満65歳以上の方で <u>接種を希望する方</u> ②満60歳から65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の疾患、ヒト免疫不全ウイルスによる疾患で身体障害者手帳1級を取得している方で <u>接種を希望する方</u>
接種期間	令和5年10月1日～令和6年1月31日まで ※この期間以外の接種は、 <u>助成の対象になりません。</u> ※インフルエンザ流行前の12月中旬頃までに接種することをお勧めします。
助成額 及び 接種料金	助成額 2,000円 (1回の接種に限る) ※接種料金は医療機関によって異なります。事前に接種を受けようとする医療機関にご確認ください。 ※医療機関の提示する接種料金から助成額(2,000円)を差し引いた額を医療機関にお支払いください。 (インフルエンザ接種料金) - (助成額2,000円) = (自己負担額)
医療機関へ 持参するもの	①インフルエンザ予防接種予診票 (同封のもの) ※通知を受けたご本人以外の方が使用することはできません。 ②インフルエンザ予防接種済証 (様式第一号) (同封のもの) ③健康保険証 ④自己負担金
接種できる 医療機関	茨城県内のかかりつけの医療機関 (広域事業協力医療機関) で接種を受けることができます。(事前予約の必要性や接種料金などの問い合わせは、直接医療機関へご確認ください。)

市町村により助成額は異なります→

(裏面も必ずお読みください)

【接種を受ける前の注意】

- ・ 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種間隔を開ける必要はありません。
- ・ インフルエンザ予防接種の開始・終了時期は、医療機関により異なる場合があります。
- ・ 予診票に記載された内容は、予防接種を実施する医師にとって大切な情報です。接種を受ける方が責任を持って記入し、正しい情報を接種医に伝えてください。

【予防接種を受けることができない人】

- ・ 明らかに発熱のある人（体温が37.5℃以上の場合）
- ・ 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ・ インフルエンザワクチンに含まれる成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがある人（アナフィラキシーとは、通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のことで、じんましん、呼吸困難、血管浮腫などの全身症状があります。）
- ・ インフルエンザ予防接種で、接種後2日以内に発熱及び全身性発疹などのアレルギーを疑う症状がみられたことがある人
- ・ その他、医師が不適当な状態と判断した場合

【予防接種を受ける前に、担当医師とよく相談をしないとイケない人】

- ・ 心臓病・腎臓病・肝臓病や血液、その他慢性の病気で治療を受けている人
- ・ 過去にけいれんを起こしたことがある人
- ・ 過去に免疫不全の診断がされている人及び近親者に先天性免疫不全症の者がいる人
- ・ 間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器系疾患を有する人
- ・ インフルエンザ予防接種に含まれる成分でアレルギーを起こすおそれがある人

【副反応について】

- ・ 重大な副反応：まれにショック、アナフィラキシー（じんましん、呼吸困難、血管浮腫等）が現れることがあります。そのほとんどは接種後30分以内に生じますが、まれに接種後4時間以内に起こることもあります。
- ・ 過敏症：まれに接種直後から数日中に発疹、じんましん、掻痒等があらわれることがあります。
- ・ 全身症状：発熱、悪寒、頭痛、倦怠感等がみられることがありますが、通常2～3日中に消失します。
- ・ 局所症状：発赤、腫脹、疼痛等がみられることがありますが、通常2～3日中に消失します。

【予防接種を受けた後は】

- ◎ 予防接種を受けた後30分間は、急な副反応が起こることがあります。医師（医療機関）とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
- ◎ インフルエンザの副反応の多くは24時間以内に出現しますので、特にこの間は体調に注意しましょう。
- ◎ 入浴は差し支えありませんが、注射した部位を強くこすることはやめましょう。
- ◎ 接種当日はいつもどおりの生活ができますが、激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。
- ◎ 高熱やけいれんなどの異常な症状が出た場合には、速やかに医師の診察を受けてください。

【健康被害について】

- ・ 定期予防接種の場合、予防接種を受けたことによる健康被害であると厚生労働省が認定した場合には、予防接種法に基づく健康被害の救済措置の対象となります。

※ご不明な点は美浦村保健センター（TEL：029-885-1889）にお問い合わせください。

②オミクロン XBB.1.5 株対応 1 価ワクチン接種用

新型コロナワクチン予防接種希望確認書

社会福祉法人 清栄会
特別養護老人ホーム みほ
管理者 殿

別紙「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」を読み、接種の効果や目的、副反応の可能性などについて理解しました。

接種を

希望します

希望しません

(いずれかに○を記入してください)

令和5年 月 日

入所者氏名

契約者氏名

印

ファイザー社
1 価ワクチン用
(XBB.1.5)
(2023 年 9 月)

新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書 (追加接種 (令和 5 年秋開始接種用))

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンは、ファイザー社製のオミクロン株対応 1 価ワクチン (オミクロン株 XBB.1.5) です。新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的として接種します。

オミクロン株対応 2 価ワクチン (従来株/BA.1 又は BA.4-5) の臨床試験で中和抗体価の上昇や有効性が確認されていること、非臨床試験からヒトでの免疫応答の予測が可能と確認されたことを踏まえ、非臨床試験における本ワクチンの追加接種により XBB.1.5 に対する中和抗体の産生が認められたことから、有効性が期待できるとされています。

販売名	コミナティ RTU 筋注 (1 価: オミクロン株 XBB.1.5)
効能・効果	SARS-CoV-2 による感染症の予防
接種回数・間隔	1 回 (前回の接種が完了してから 3 か月以上が経過した後) ※筋肉内に接種
接種対象	初回 (1・2 回目) 接種を完了した 12 歳以上の方
接種量	1 回 0.3 mL を 1 回

- 本ワクチンは、前回までの接種に用いたワクチンの種類にかかわらず接種が可能です。
- 本ワクチンの接種を受けても、発症等を完全に予防できるわけではありません。ワクチン接種にかかわらず、引き続き、適切な感染防止策を行う必要があります。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人 (※1)
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症 (※2) の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

(※1) 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温に鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

(※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。前回までの接種でこれらの症状が認められた人は、同一の成分を含むワクチンを用いた追加接種を受けることはできません。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後 2 日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中又は妊娠している可能性がある人、授乳している人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。なお、かかりつけの産婦人科医に確認していない場合でも、予診医によりワクチン接種が可能と判断された場合は、接種が可能です。

過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

(うらへ続く)

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。また、接種後に体調が悪い時は無理をせず、入浴は控える等、様子を見るようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、当日の激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

- 主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、稀に起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。
- ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
- ごく稀ではあるものの、mRNA ワクチン接種後にギラン・バレー症候群が報告されています。接種後、手足の力が入りにくい、しびれ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めて稀ではあるものの、なくすることができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要な手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社製のオミクロン株対応1価ワクチン(XBB.1.5)）の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2（オミクロン株 XBB.1.5）のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ ラクストジナメラン（オミクロン株XBB.1.5のスパイクタンパク質の全長体をコードするmRNA）
添加物	◇ ALC-0315：〔（4-ヒドロキシブチル）アザンジール〕ピス（ヘキサ-6,1-ジール）ピス（2-ヘキシルデカン酸エステル） ◇ ALC-0159：2-〔（ポリエチレングリコール）-2000〕-N,N-ジテトラデシルアセトアミド ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ コレステロール ◇ トロメタモール ◇ トロメタモール塩酸塩 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

モデルナ社
1 価ワクチン用
(XBB.1.5)
(2023 年 9 月)

新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書 (追加接種 (令和 5 年秋開始接種) 用)

新型コロナウイルスワクチン接種について

本ワクチンの接種は国と地方自治体による新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) ワクチン接種事業の一環として行われます。本ワクチンの接種は公費対象となり、希望者は無料で接種可能です。

ワクチンの効果と投与方法

今回接種するワクチンは、モデルナ社製のオミクロン株対応 1 価ワクチン (オミクロン株 XBB.1.5) です。新型コロナウイルス感染症の重症化予防を目的として接種します。

オミクロン株対応 2 価ワクチン (従来株/BA.1 又は BA.4-5) の臨床試験で中和抗体価の上昇や有効性が確認されていること、非臨床試験からヒトでの免疫応答の予測が可能と確認されていることを踏まえ、非臨床試験における本ワクチンの追加接種により XBB.1.5 に対する中和抗体の産生が認められたことから、有効性が期待できるとされています。

販売名	スパイクバックス™筋注 (1 価: オミクロン株 XBB.1.5)
効能・効果	SARS-CoV-2 による感染症の予防
接種回数・間隔	1 回 (前回の接種が完了してから 3 か月以上が経過した後) ※筋肉内に接種
接種対象	初回 (1・2 回目) 接種を完了した 12 歳以上の方
接種量	1 回 0.5 mL を 1 回

- 本ワクチンの接種は、前回までの接種に用いたワクチンの種類にかかわらず可能です。
- 本ワクチンの接種を受けても、発症等を完全には予防できないため、引き続き、適切な感染防止策が必要です。

予防接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人 (※1)
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症 (※2) の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある人

(※1) 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温に鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

(※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。前回までの接種でこれらの症状が認められた人は、同一の成分を含むワクチンを用いた追加接種を受けることはできません。

予防接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後 2 日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

妊娠中又は妊娠している可能性がある人、授乳している人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。なお、かかりつけの産婦人科医に確認していない場合でも、予診医によりワクチン接種が可能と判断された場合は、接種が可能です。

過去に、薬剤で過敏症やアレルギーを起こしたことのある人は、接種前の診察時に必ず医師へ伝えてください。

(うらへ続く)

接種を受けた後の注意点

- 本ワクチンの接種を受けた後、15 分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある方や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある方は 30 分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急に起こる副反応に対応できます。）
- 注射した部分は清潔に保つようし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。また、接種後に体調が悪い時は無理をせず、入浴は控える等、様子を見るようにしてください。
- 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

副反応について

- 主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、稀に起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状があった場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。
- ごく稀ではあるものの、ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
- ごく稀ではあるものの、mRNA ワクチン接種後にギラン・バレー症候群が報告されています。接種後、手足の力が入りにくい、しびれ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。

予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害（病気になったり障害が残ったりすること）が起こることがあります。極めて稀ではあるものの、なくすることができないことから、救済制度が設けられています。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく救済（医療費・障害年金等の給付）が受けられます。申請に必要となる手続きなどについては、住民票がある市町村にご相談ください。

新型コロナウイルス感染症について

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

今回接種する新型コロナウイルスワクチン（モデルナ社製のオミクロン株対応 1 価ワクチン（XBB.1.5））の特徴

本剤はメッセンジャーRNA（mRNA）ワクチンであり、SARS-CoV-2（オミクロン株 XBB.1.5）のスパイクタンパク質（ウイルスがヒトの細胞へ侵入するために必要なタンパク質）の設計図となる mRNA を脂質の膜に包んだ製剤です。本剤接種により mRNA がヒトの細胞内に取り込まれると、この mRNA を基に細胞内でウイルスのスパイクタンパク質が産生され、スパイクタンパク質に対する中和抗体産生及び細胞性免疫応答が誘導されることで、SARS-CoV-2 による感染症の予防ができると考えられています。

本剤には、下記の成分が含まれています。

有効成分	◇ アンデユソメラン（オミクロン株 XBB.1.5 のスパイクタンパク質の全長体をコードする mRNA）
添加物	◇ SM-102；ヘパタデカン-9-イル 8-((2-ヒドロキシエチル)(6-オキソ-6-(ウンデシルオキシ)ヘキシル)アミノ)オクタン酸エステル ◇ コレステロール ◇ DSPC：1,2-ジステアロイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン ◇ 1,2-ジミリストイル-rac-グリセロ-3-メチルポリオキシエチレン（PEG2000-DMG） ◇ トロメタモール ◇ トロメタモール塩酸塩 ◇ 氷酢酸 ◇ 酢酸ナトリウム水和物 ◇ 精製白糖

新型コロナワクチンの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚労 コロナ ワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。